

本誌では久しぶりの「栄養療法」についての特集である。前回は2011年であったので、ほぼ10年ぶりとなる。前回のテーマは「栄養療法—最新の知見と新たな展開」であり、当時の最新の知見をまとめた内容であったはずである。前回の特集では取り上げておらず、今回の特集で新たに採用されたキーワードは、「サルコペニア」、「嚥下障害」、「がん悪液質」などである。10年しか経っていないにもかかわらず、キーワードから、この間の栄養療法に関する知見の深化が伺える。われわれ外科医はそれらについて深く知る必要があり、本特集はそれを教示する内容となっている。本誌を手に行っている若手外科医も、ぜひサルコペニアをいかに診断し防ぐか、嚥下障害をいかに防ぐか、がん悪液質にも新たな治療展開が生まれていることなどを学んでほしい。「10年ひと昔」とはよく言ったものである、と感心している次第である。

本誌は主に若手外科医を念頭において編集されている。残念ながら、筆者は逆に認知症を気にしなければならぬ年齢になりつつある。今回は、若手向けに外科治療における栄養の重要性を伝えるために企画されたものだが、最後に少々、読んでくれているかもしれない中年壮年読者の方々に向けて一言記しておきたい。認知症と栄養に関する論文も実は右肩上がりに増えており、その関心は間違いなく高まっている。そのなかで、栄養が認知症を予防できるかも議論、検討されている。2019年WHOのガイドラインでは、「地中海食のような食事」に限定的ではあるが、その効果がありそうだと認定されている。一方、栄養成分のみのサプリメントの使用はむしろ控えるべきとされている。思わず地中海沿岸に住みたい気持ちになるが、日本食も捨てたものではないようである。すなわち、魚・野菜・きのこ・いも・海藻・漬物・大豆製品・果物をよく摂取するのが日本食の特徴であり、認知症予防の可能性を秘めているということである。やはり、栄養は大切であり、「地中海食」、「日本食」を心掛けたい。10年後にも本特集のことを忘れずにいて、正しく「栄養療法」の成せる業と言えるように。

(瀬戸泰之)

臨床外科 (第77巻 第1号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 川村・佐野・安部

2022年1月20日発行 (毎月1回20日発行)

(1部) 定価: 2,970円 (本体2,700円+税10%)

2022年年間購読料 (増刊号を含む13冊、税込、送料弊社負担)	
冊子版/通常	43,824円
冊子版/個人特別割引	40,392円
電子版/個人特別割引	40,392円
冊子+電子版/個人特別割引	45,892円

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2022, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY** (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。